

# ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

第54号 平成17年9月15日 発行

発行者 社会福祉法人 神戸婦人同協会 子供の家  
〒661-0974 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3  
tel 06 6491 2953 fax 06 6498 3444  
支援センター (tel, fax) 06-6491-1811  
E-mail (子供の家) info@kodomono-je.org  
(支援センター) pandy@kodomono-je.org  
URL <http://www.kodomono-je.org>

## 第六回わくわく チャレンジキャンプ

平成十七年八月七日～十日(三日)  
四日)兵庫県立丹波少年自然の家で  
兵庫県児童養護連絡協議会主催の第  
六回わくわくチャレンジキャンプが  
「夢と絆」をテーマに実施されまし  
た。兵庫県下十四施設の小学五年  
六年生(六十七名)が自然探検、工  
作、科学探検、アーティスト(手品)、  
バレーボール、野球のグループに分  
かれ、キャンプ中は心理学専攻のボ  
ランティアの大学院生と一対一とい  
った厚い体制で子ども達はケアを受  
けました。尚、子供の家からは、女  
児四名がバレーボール、男児二名が  
工作に挑戦しました。



(児童の感想)

キャンプは、楽しかったです。特  
に工作とサイクリングの時間が楽し  
かったです。自由時間は、トレーナ  
ーの人と一緒に外に行きカブトムシ  
を見たり、色んな所に行きました。

工作では、木でカブトムシとクワガ  
タを作り、発表の時は恥ずかしかつ  
たです。(S・I)

## 木津川カヌーキャンプ

平成十七年八月二日～四日(二泊  
三日)京都府相楽郡南山代村のレイ  
クフォレストリゾートコテージで実  
施された「木津川キャンプ&カヌー」  
に中学三年生の女兒一名が参加しま  
した。

(児童の感想)

キャンプに行って思った事は、小  
学生の参加者が多かった事です。私  
が一番年上で嫌だったけれど、あと  
からみんなとしゃべってみると良い  
子ばかりで良かったです。でもキ  
ャンプはやっぱり知っている子と行  
った方が良かったです。次は、高女  
キャンプに行きたい。(M・O)

## スキндаイビングキャンプ

平成十七年八月三日～五日(二泊  
三日)兵庫県立円山川公苑で実施さ  
れたひょうごユースセミナーサマー  
スクール主催の「挑戦!スキндаイ  
ビング」に中学三年生の女兒一名が  
参加しました。

(児童の感想)

二日目のダイビングがとても面白  
かったです。一日目は、シュノーケ  
ルを付けてプールで練習していただ

けで全然上手く泳げなかったのに二  
日目に海で泳ぐと上手くできて驚き  
ました。「海の中は、小さな生物が  
いっぱい綺麗かった?」と聞かれ  
ると少し疑問があります。でもキャ  
ンプはとっても楽しかったのでまた  
行ってみたいです。(Y・M)

## 無人島に生きる

平成十七年八月十一日～十七日  
(五泊六日)兵庫県立母と子の島(兵  
庫県飾磨郡家島)で実施されたひよ  
うごユースセミナーサマースクール  
主催の「無人島に生きる」に中学二  
年生の男児一名と中学三年生の女児  
一名が参加しました。無人島での生  
活体験を通して自然の雄大さや厳し  
さを仲間と共に感じる事ができるキ  
ャンプで子ども達は少し成長して帰  
ってきた様に感じています。

(児童の感想)

今回は、二度目のキャンプでとて  
もしんどかったけれど楽しかったで  
す。カヤックで約5km離れた無人  
島に行く時に吐きそうになりました  
た。無人島では、水もなく、電気も  
なく、自分たちで自炊をしなくては  
いけないので大変でした。水がなが  
ったら班の人がくれたり、自炊でし  
んどい時には僕の手で働いてくれ  
たり、とても助かりました。雨が降  
ってテントの中が濡れたり、自炊が  
できない時もあったけれど、このキ

キャンプで仲間の大切さ、自然の雄大さがよく分かり、とても良い経験になったと思います。(N・F)

(児童の感想)

無人島では最初は、ずっとしんどかったけど、最後の日には、いっぱい友達ができた。無人島では、トイレもなく、もちろん風呂もなく、寝るのもテントで蚊がいっぱいいて本当に辛かったです。夜に一人で森を歩く時は本当に恐く、しかも傷ができてかゆかったです。でもキャンプ中に班の子といっぱい話をする事ができるなど良い思い出がたくさんできました。(Y・I)

### 小田サッカーキャンプ

平成十七年八月十二日、十五日(三泊四日)、名色神鍋高原で小田サッカーの六年生チームが神鍋ジュニアサッカーサマーカーニバルに参加しました。子供の家からは、小田FCに所属している児童三名が出場しました。

(児童の感想)

負けたけれども良い試合ができました。(M・T)

(児童の感想)

キャンプ、楽しかった。シュートは、入らなかつたけれども次の試合でがんばりたいです。(Y・K)

### 高女キャンプ

平成十七年八月十七日、十八日(一泊二日)大阪府総合青少年野外活動センターで中高生の女児八名と職員二名で「高女キャンプ」が行われました。自然の中で自炊、カヌー等を体験しながら協働性や自主性を養う事を目的としたキャンプです。



(児童の感想)

大きなクモや大きなガがいてめちゃくちゃ騒いだり、気持ち悪かったりと色々でした。でもいっぱいしゃべったり、騒いだりして、夜も昼も全部が楽しかったです。あまりしゃべったことのない人にも話しができて良かったです。(Y・T)

### レオ・クラブ

平成十七年八月二十一日、JR塚口駅の東側にある森永塚口工場のグラウンドで「グラウンド・ゴルフ」を児童十六名と職員一名、そしてレオ・クラブ、ライオンズ・クラブの方々一緒にしました。初め、子ども達はグラウンドゴルフのやり方が、あまり分からなかつた様でしたが、回数を重ねるにつれてボールの打ち方も上手くなっていました。



### YMCA招待キャンプ

平成十七年八月二十三日、二十四日(一泊二日)、六甲山YMCA(神戸市灘区)よりキャンプのご招待を受けました。YMCAのマイクロ・バスと公用車に小学一年、五年生の児童三十四名と職員六名が乗り、出

発しました。キャンプを経験した事がない児童も多く、木のクラフト、キャンプ・ファイヤー、野外料理(カレー作り)、カヌーなどキャンプ場内でのプログラムを体験しました。

(児童の感想)

夏休みの中で一番、キャンプが楽しかった。特に楽しかった事は、きもだめし、でもちよつとビックリした。次に楽しかったのが工作、くぎを打つのが難しかった。またできたら行きたいです。(Y・T)

(児童の感想)

どんな所かと思っていたら風が気持ち良くとても良い所でした。色々な事をしたが、一番おもしろかったのがカヌーでした。お昼のカレーもおいしかったです。またキャンプに行きたいです。(H・O)

(児童の感想)

YMCAキャンプが一番楽しかったのが、クラフト・ルームでいろいろ作つたのが楽しかった。二番目がみんなでカレーライスを作るのが楽しかった。また来年もあつたら良いなと思います。(A・Y)

(児童の感想)

キャンプに行つて楽しかったです。けもの道に行つてちよつとジャングルみたいでした。あと、ごはん



もおいしかったです。花火も楽しかったです。夜寝る時に寝れなかったけれど楽しかった。また、Y M C A にいきたいよ。(M・F)

(児童の感想)

Y M C A キャンプは楽しかったよ。剣をつくったりしました。カレールイスもつくりました。部屋もきれかったよ。(K・F)

(児童の感想)

Y M C A キャンプに招待していただき、ありがとうございました。キャンプで一番おもしろかったのは、キャンプ・ファイアーや寝る時の事でした。また、キャンプに招待してください。よろしくお願いします。(M・G)

## 体験ダイビング

平成十七年八月四日～六日(二泊三日)、和歌山県西牟婁郡串本町で児童三名と職員とで体験ダイビングをしました。

(児童の感想)

和歌山のダイビング・キャンプに行つてダイビングをさせてもらいとても良い経験になりました。また和歌山の串本町でのダイビングをして自然と触れ合いたいです。(M・M)



## バレーボール練習試合

平成十七年八月二十五日、尼崎学園の近隣の体育館で尼崎学園と善照

学園でバレーボールの練習試合を行いました。九月のバレーボール大会に向けて子ども達が少しでも試合に慣れる様にと思い実施しました。中学生の女兒六名と小学生の女兒四名は、最初は少し緊張しましたが、徐々に試合の雰囲気慣れてきた様子でした。試合の結果は、各施設と二試合ずつ行い、二勝二敗とまずまずの結果でした。九月の本大会でも最後まで諦めずに頑張ってくれる事を期待しています。

(練習試合の結果)

善照学園	18対25	子供の家
尼崎学園	25対23	子供の家
尼崎学園	19対25	子供の家
善照学園	25対17	子供の家



## ダイビングショップ

### での社会体験

平成十七年七月二十五日から高校三年生の女兒一名と高校二年生の男児一名が和歌山県西牟婁郡串本町のダイビング・ショップで長期の社会体験をしました。

(児童の感想)

初めてダイビング・ショップに行つて色々な事を教えてもらいました。しんどい事もあったけれどとても楽しかったです。海に潜るのは、少し怖かったです。海の中は本当に綺麗でした。知らない人達に接するのも緊張しましたが、慣れてくると普通に話をする事ができました。約二週間の社会体験は私にとって本当に良い経験でした。(N・O)

## バス釣り

京都府日吉町にある日吉ダムに高校生三名と職員一名でバス釣りに行きました。初めて行ったポイントで、陸釣りをしようと思っていたのですが、地元の漁協に聞いたらポイント以外は困難という返答のため仕方なくポイントを二艇レンタルしました。前日にバス釣りトーナメントが開催されていたようで、とてもプレッシャーが高く全くルアーに反応がありませんでした。仕方なく、午後二時にポイントを返却し陸釣りのポイントを探しに行きました。やっとの思い

でポイントを見つけたのですが、やはりルアーへの反応はなく子どもたちは近くの小川でエビを探り始めました。そこで、職員がエビを餌にして釣りをすることを思いつき針につけると釣れる釣れる。ブラックバス、ブルーギル、ニゴイまで釣れました。結局午後六時に納竿となりました。



## 夏祭り

平成十七年八月二十八日午後五時三十分より子供の家の園庭で「夏祭り」が行われました。園田苑、尼崎レオクラブ、クボタ（阪神労働組合）、紙芝居の古橋さん、ボランティアの方々も模擬店に参加して下さいました。退所した子ども達、旧職員の方、ごども家庭センターの方、学校の先生、入所児童の家族、そして近隣の住民の方々も大勢来てくださり、大変賑わいのある夏祭りになりました。また、ステージでは、マジック

・シヨ、子ども達のダンス、そして恒例のビンゴ大会も行いました。



## タッチ・ラグビー練習試合

平成十七年九月四日、淀川水辺公園でタッチラグビーの練習試合が行われ、児童九名（退所児童一名）と職員二名が参加しました。二十五日の中国・四国大会に向けてと思いきや、実施しましたが、ピリピリした雰囲気の中でする公式戦とは違い、それぞれ伸び伸びプレーすることができて良かったです。

試合結果は三試合行い、全勝することができたので中国・四国大会に向け良いはずみになりました。今後も他チームとの練習を定期的に行



い、交流を深めていきたいと思えます。次回の練習試合は、十月二十九日に予定しています。

## みなさまのご厚意に心から感謝申し上げます。

寄贈（四月から八月まで）

- ・西宮友の会
- ・井上 京子 様
- ・聖和大学付属幼稚園 様
- ・深田平和財団設立事務局 様
- ・シャトレーゼ御園店 様
- ・松浦 かおり 様
- ・川西 様
- ・テンピュール・ジャパン 様
- ・窪田 花栄 様
- ・山田 政明 様
- ・松岡 様
- ・田中 美幸 様
- ・宮田 登也 様
- ・株式会社 摂津 様
- ・井上 孝太郎 様
- ・松本 啓二 様
- ・浜戸 恵子 様
- ・赤木 泰志 様
- ・株式会社 コバック 小林 様
- ・グル・ラム・チャンド 様
- ・福持 岩雄 様
- ・クボタ靴店 様
- ・岡野 博 様
- ・東洋水産 株式会社
- ・品質保証部 分析検証課 様
- ・ポレポレハウス 様

・大野 茂樹 様

寄付（四月から八月まで）

- ・津久井 進 様
  - ・田中 まき 様
  - ・塚口住宅地婦人会
  - ・上郡町民生委員
  - ・児童委員協議会 様
  - ・尼崎市保護司会園田分室 様
  - ・西井 克泰 様
  - ・西井 恵子 様
  - ・宮本 暢二 様
  - ・クボタ阪神労働組合 様
- ボランティアに来て下さった方々（四月から八月まで）
- ・登録ボランティアの皆様
  - ・尼崎レオクラブの皆様
  - ・ジオジオの会の皆様
  - ・金光教尼崎教会の皆様
  - ・紙芝居の古橋りえ 様
  - ・美容奉仕ゆりか美容院の皆様
  - ・人形劇の皆様
- （以上順位不同）

## 編集後記

楽しかった長い夏休みも終わり、二学期が始まりました。まだ暑さが残る中、小学校のグラウンドから運動会の練習が聞こえてきます。九月二三日の運動会では、職員みんなで応援に行き、子ども達に負けないくらい大声を出して頑張りたいと思っています。（T・N）

---

---

---

---

---

---